

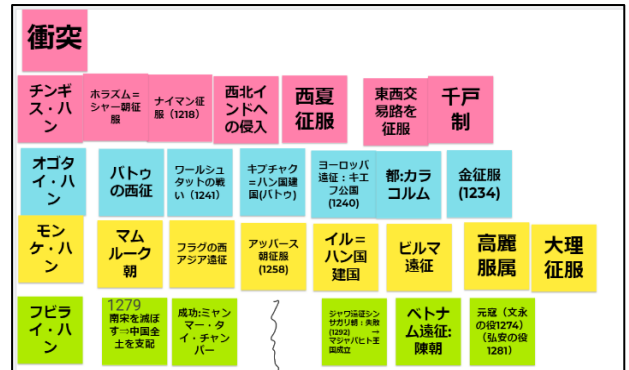
令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立岡山操山高等学校		
実践者等	服部真理	実践日	令和4年2月
実践場面 <small>(教科・科目(単元名)、学校行事等)</small>	世界史B		
対象生徒(学年等)	普通科2年		
育成を目指す資質・能力	■知識・技能 ■思考力・判断力・表現力等 □学びに向かう力・人間性等		
分類	授業中	■クラウドやアプリの活用 □デジタルデータの保存 ■思考やデータの可視化	
		■データの共有や共同編集 □対話を充実させる活用 □思考を促す活用	
		■表現を充実させる活用 □課題のやり取りと評価の支援 □効率化や省力化	
		□その他()	
	家庭学習	■振り返り □探究 □反転学習 ■補習・定着	

実践の内容

【授業の実施】

- (1) モンゴル帝国の文化について学習する。
- (2) Jamboard を配信し、「モンゴル帝国の各地域への拡大過程とそこにみられた衝突と融合」について考える。
 クラスに一枚の Jamboard を共有し、全員で共同編集を行った。
 その際、次の二点に留意させた。
 - ・「Jamboard の良さ」を活かすこと
 - ・「モンゴル帝国の特徴を振り返る時に必要な board」を一枚に仕上げること
 ※Jamboard に貼られた付箋を整理させることで、時系列で知識の整理を行い、政治・社会・文化のどのような方面で文化の受容が見られたのか考えさせる。
- (3) 授業の振り返り
 - ・Jamboard を見て理解が十分でない点について補足する。
 - ・Jamboard の使い方を通じて、知識の整理の仕方やまとめ方について学ぶ。



一枚のボードを世界地図に見立て、それぞれの治世における衝突した地域を色と地図上に表現している。

モンゴル帝国、治世の順に上から並び、左が地図上の西になるように衝突地域に関する語句を並べている。

